

第45回

北信越国民スポーツ大会

カヌー (SL/WW) 競技プログラム



HOKUSHU
NETSU



2024.8
23^{FRI} » 25^{SUN}

主催 | (公財)日本スポーツ協会 石川県 富山県 長野県 福井県 新潟県
石川県教育委員会 富山県教育委員会 長野県教育委員会
福井県教育委員会 新潟県教育委員会
(公財)石川県スポーツ協会 (公財)富山県スポーツ協会
(公財)長野県スポーツ協会 (公財)福井県スポーツ協会
(公財)新潟県スポーツ協会

共催 | 会場地市町村 会場地市町村教育委員会

後援 | スポーツ庁 主管 | (公財)石川県スポーツ協会 石川県各競技団体

この事業は、競輪の補助金を受けて実施しています。

競輪の補助事業



開催の趣旨

国民スポーツ大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

スポーツを行う者の心得（「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋）

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

目 次

若い力	・・・・・・1	大会日程	・・・・・・8
石川県民歌	・・・・・・1	競技組合せ表	・・・・・・9
大会長あいさつ	・・・・・・2	競技成績表	・・・・・・10
石川県議会議長祝辞	・・・・・・3	監督・選手名簿	・・・・・・12
石川県カヌー協会長あいさつ	・・・・・・4	カヌー競技の見方	・・・・・・13
福井市長歓迎のことば	・・・・・・5	会場案内図	・・・・・・15
競技会役員	・・・・・・6	宿舎・大会本部等	・・・・・・16
競技役員	・・・・・・7		
式典次第	・・・・・・8		
諸会議	・・・・・・8		

若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕のよろこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

石川県民の歌

梅木 宗一 作詞

窪田 新一 作曲

一、白山に 朝日ははえて

青雲の はれゆくところ

名にかおる 歴史をつぎて

むすばれし われら県民

躍進の 旗をかざして

おおわが石川 ふるいおこさん

二、加賀平野 能登半島に

海山の さち呼ぶところ

うちつどう ちまたに野辺に

工芸の 花咲きにおい

はるかなる 稲田はみのる

おおわが石川 ひらきのばさん

三、日本海 北にひらけて

希望の日 明けゆくところ

いでゆわき 地はゆたかなり

この国土 いよよ榮えて

人の和に 世界を結ぶ

おおわが石川 歌いたたえん

あいさつ



第45回北信越国民スポーツ大会 会長
公益財団法人石川県スポーツ協会 会長

石川県知事 **馳 浩**

第45回北信越国民スポーツ大会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げますとともに、ご来県いただきました皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、今年佐賀県で開催される第78回国民スポーツ大会「SAGA2024 国スポ」への出場権獲得を目指し、各県を代表する精鋭が、郷土の名誉と誇りを胸に、熱戦を繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典です。

参加される選手の皆様には、日頃鍛えた力と技を遺憾なく発揮され、観戦される方々を魅了する白熱した戦いを展開されるとともに、大会を通じて交流の輪を広げられ、思い出に残る素晴らしい大会となることを願っています。

元日に発生した令和6年能登半島地震により、今なお、多くの方々が不自由な生活を余儀なくされていますが、県としては、ふるさと石川の一日も早い復旧、その先の創造的復興に向け、全力で取り組んでまいります。

本大会で生まれる活気や賑わいも、必ずや能登の復旧・復興の大きな力になるものと確信しており、能登が再び輝きを取り戻す日まで、今後とも、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、県外からお越しいただいた皆様には、折角の機会ですので、四季折々の山海の幸を活かした豊かな食文化など、ここ石川県の多彩な魅力をご堪能いただければ幸いです。

最後に、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係の皆様方に深く御礼を申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と本大会の成功を祈念申し上げ、あいさつといたします。

お祝いの言葉



石川県議会議長 善田 善彦

北信越5県から多くの選手・役員の皆様をお迎えし、第45回北信越国民スポーツ大会が盛大に開催されるにあたり、石川県議会を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

本大会は、佐賀県で開催される国民スポーツ大会への予選会であるとともに、北信越地域のスポーツの振興と発展に大きく寄与する大会であります。

日々の厳しい練習とたゆまぬ努力により、各県の予選を勝ち抜かれた選手の皆様には、これまで鍛えた力と技を十分に発揮され、輝かしい成績を収められますとともに、選手相互の友情を深め、心に残る素晴らしい大会となることを願っております。

また、日頃から選手の育成やスポーツ振興にご尽力いただいております監督、役員をはじめ関係者の皆様のこれまでのご努力とご熱意に対し、深く敬意を表します。引き続き、スポーツを通じた地域の活性化にご尽力いただきますよう、お願い申し上げます。

元日に発生した令和6年能登半島地震では、本県のみならず北信越5県の各地で甚大な被害が生じました。被災された方にお見舞いを申し上げますとともに、選手の皆さんの活躍が被災地に夢と感動を与えてくれるものと期待しております。

本県は、新鮮な山海の幸、さらには美味しいお酒など、豊かな資源に恵まれております。地震の影響で売り上げが大幅に減少している飲食店などを応援するためにも、こうした石川県の醍醐味もあわせて存分に御堪能いただければ幸いです。

結びに、本大会の運営にあたられます役員の皆様をはじめ、関係各位のご労苦に深く敬意と感謝の意を表しますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘を心からお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。

あいさつ



石川県カヌー協会
会長 佐々木 紀

第45回北信越国民スポーツ大会、カヌー競技が盛大に開催されますことをお慶び申し上げますとともに、各県を代表し本大会への出場権をかけて参加されました選手、スタッフの皆様を心より歓迎申し上げます。

コロナ禍を乗り越えて、ようやく日常の生活が戻り、様々なスポーツ活動も社会の活力を復活させる夢あふれる活動としてよみがえってきました。しかし、石川県、能登半島では元日の大地震に見舞われ、多くの人命が失われ、今なお避難生活を余儀なくされている方々があります。あらためて被災されました方々にお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復興を願うばかりです。それでも、スポーツの持つ力はそんな被災地にも夢と勇気を与え、復興の力の一助になることは間違いないと確信している次第です。選手の皆さんには力強いパドリングと高い技術力を発揮されますことを期待しています。

カヌー競技は、小松市の木場潟カヌー競技場をメインとして、スラローム競技は福井市の足羽川を会場に実施されます。木場潟カヌー競技場は、日本のカヌー競技の聖地として、コース整備はもちろんのこと、多目的展望台、ナショナルトレーニングセンター等を設置するなど、競技力の向上と発展、底辺拡大に努めてきました。周辺は木場潟公園として県民の憩いの場としても多くの方々が散策し、加えて、北陸新幹線敦賀開業を迎えて、車窓からの木場潟と白山のコントラストが見ごたえのあるスポットともなっています。

参加の選手、スタッフの皆さんには、北信越の頂点を目指して、日頃の練習の成果を存分に発揮され全力で競技されますことをご期待申し上げますとともに、競技の合間には、木場潟公園のひと時の安らぎや、白山の山並み、新幹線の疾走する姿に英気を養っていただければと思っております。

おわりに、大会開催に向けて準備されました関係各位とご支援ご理解、ご協力を賜りました皆様に感謝と敬意を申し上げ、歓迎のことばとします。

歓 迎 の こ と ば



福井市長 西行 茂

第45回北信越国民スポーツ大会のカヌー競技が、福井市において各県から多くの選手、監督ならびに関係者の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、市民を代表し心から歓迎申し上げます。

本大会は、佐賀県で開催される「SAGA2024国スポ」の出場権獲得を目指し競い合う、北信越最大のスポーツの祭典であります。

選手それぞれが郷土の代表としての誇りを胸に、日頃の練習で培われた力を存分に発揮されるとともに、本大会を機に選手同士の交流と親睦を深められ、思い出に残る大会となることを願っております。

さて、本大会の会場となる足羽川は、山あいから市内中心部に流れ、まちなかで豊かな自然を感じられる市民の憩いの場となっています。

堤防には壮大な桜並木が続くほか、夏には河川敷で行う花火大会など、市民が集まり、にぎわう場所でもあります。

また、足羽川沿いに、3月に完成したアクティビティセンター「ヨリバ (YORIVER)」では、多くの皆様がカヌーをはじめとするアウトドアスポーツに親しめる機会を提供したいと考えています。

このような中、本大会が開催され、市民のアウトドアスポーツへの関心や参加意欲の向上につながるものと期待しております。

皆様方には、この機会に、是非、福井の自然に触れていただくとともに、名物料理である「越前おろしそば」や「ソースカツ丼」など、福井自慢の食もご賞味いただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力されました大会関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の成功と選手の皆様のご健闘を祈念いたしまして、歓迎のことばとさせていただきます。

競 技 会 役 員

名誉会長 西 行 茂

会 長 佐々木 紀

副 会 長 野上 浩太郎 熊谷 元尋 重森 俊道 塚田 一郎

名誉顧問 森 喜 朗

顧 問 串田 和久 野本 正人 古谷 利彦

参 与 横山 昭博 本村 与茂

委 員 長 釜田 涉

副委員長 橋本 充 武江 一 國京 健二 近藤 雅晴

委 員 桶谷 則之 坂本 和彦 本村 与茂 北総 一朗

面 敏裕 七尾 英太朗 松下 秀一 田嶋 正之

村井 吉雄 上出 雅 池田 忠義 齋藤 典子

高木 信寿 武江 一 野口 雄慶 近藤 雅晴

久 司 満

競 技 役 員

競技会会長	佐々木 紀				
競技会副会長	野上 浩太郎	熊谷 元尋	重森 俊道	塚田 一郎	
競技委員長	釜田 渉				
競技副委員長	武江 一	橋本 充	國京 健二	近藤 雅晴	
総務係	桶谷 則之	本村 与茂	西田 雅子		
審判長	山作 直弘				
区間審判員	橋本 充	佐藤江利子	前田 博司	田中 佑実	
	堀川 絢加				
審判員	藤田 康雄	高瀬 寿彦	三田村 英明	石原 亨	
	今村 秀樹	神前 康夫	辻 義昭	米田 将史	
	大道 義宏	山本 岳人	寺井 和希		
発艇係	四登 久嗣	野口 透輝			
決勝係	野田 貴義	宮前 達流			
検艇員	大西 徳治	角谷 清進	出藤 里望		
記録員	中川 紗耶香	中田 豊司	村中 進		
救護員	藪谷 美奈				
補助員	石川県高体連カヌー専門部				

式典次第

【開始式】

日時：令和6年5月5日(日)
午前9時より
場所：足羽川カヌー競技場本部前

次 第

1. 役員・選手団整列
2. 開 式 通 告
3. 競技会開始宣言
4. 国 歌 斉 唱
5. 若 い 力 斉 唱
6. 競技会長あいさつ
7. 歓 迎 の こ と ば
8. 競 技 上 の 注 意
9. 選 手 宣 誓
10. 閉 式 通 告
11. 役員・選手団解散

【表彰式】

日時：令和6年5月5日(日)
午後1時30分より
場所：足羽川カヌー競技場本部前

次 第

1. 役員・選手団整列
2. 開 式 通 告
3. 成 績 発 表
4. 表 彰
5. 競技会長あいさつ
6. 競技会終了宣言
7. 閉 式 通 告
8. 役員・選手団解散

諸 会 議 日 程

会議名	期 日	時 間	場 所	電話番号
監督会議	令和6年5月4日(土)	13時00分	足羽川カヌー競技場本部前	090-1310-6680 (山作携帯)

大 会 日 程

○令和6年5月4日(土)

- 9:00～16:00 受付・検艇
9:30～12:00 ワイルドウォーター公式練習
13:00～ 監督会議
13:30～15:00 スラローム公式練習

○令和6年5月5日(日)

- 8:00 役員集合
8:50 役員・選手団整列
9:00 開 始 式
10:00 スラローム決勝1本目
11:00 スラローム決勝2本目
12:00 ワイルドウォーター決勝
13:30 表 彰 式

競 技 組 合 せ 表

成年男子スラロームカヤックシングル 決 勝

選 手 名	県 名	1 本 目		2 本 目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
坂本 和彦	石川県	1	10:00	8	11:00
田川 篤	新潟県	2	10:02	9	11:02
佐藤 颯柊	長野県	3	10:04	10	11:04
西川 孝盛	福井県	4	10:06	11	11:06

成年男子スラロームカナディアンシングル 決 勝

選 手 名	県 名	1 本 目		2 本 目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
高木 信寿	富山県	5	10:08	12	11:08

成年女子スラロームカヤックシングル 決 勝

選 手 名	県 名	1 本 目		2 本 目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
佐藤 妃花瑠	長野県	6	10:10	13	11:10

成年女子スラロームカナディアンシングル 決 勝

選 手 名	県 名	1 本 目		2 本 目	
		発艇順	発艇時間	発艇順	発艇時間
荒城 祐佳	富山県	7	10:12	14	11:12

成年男子ワイルドウォーターカヤックシングル 決 勝

選 手 名	県 名	発艇順	発艇時間
稲田 直大	富山県	1	12:00
國京 健二	福井県	2	12:02
久司 満	石川県	3	12:04
内山 岳佳	長野県	4	12:06

成年女子ワイルドウォーターカヤックシングル 決 勝

選 手 名	県 名	発艇順	発艇時間
長谷川 春菜	新潟県	5	12:08
笹生 裕子	石川県	6	12:10

競 技 成 績 表

スラローム競技

成年男子スラロームカヤックシングル（上位2選手が本国スポへ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏 名	所要時間	減点	合計	成績	順位
1	石川県	1	坂本 和彦					
8								
2	新潟県	2	田川 篤					
9								
3	長野県	3	佐藤 颯柊					
10								
4	福井県	4	西川 孝盛					
11								

成年男子スラロームカナディアンシングル（上位1選手が本国スポへ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏 名	所要時間	減点	合計	成績	順位
5	富山県	5	高木 信寿					
12								

成年女子スラロームカヤックシングル（上位2選手が本国スポへ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏 名	所要時間	減点	合計	成績	順位
6	長野県	6	佐藤 妃花瑠					
13								

成年女子スラロームカナディアンシングル（上位1選手が本国スポへ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏 名	所要時間	減点	合計	成績	順位
7	富山県	7	荒城 祐佳					
14								

ワイルドウォーター競技

成年男子ワイルドウォーターカヤックシングル（上位1選手が本国スポへ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	所要時間	順位
1	富山県	10	稲田 直大		
2	福井県	11	國京 健二		
3	石川県	12	久司 満		
4	長野県	13	内山 岳佳		

成年女子ワイルドウォーターカヤックシングル（上位1選手が本国スポへ）

発艇順	県名	ゼッケン	氏名	所要時間	順位
5	新潟県	14	長谷川 春菜		
6	石川県	15	笹生 裕子		

監 督 ・ 選 手 名 簿

県 名	監 督 【 所 属 】	種 別	種 目	ゼッケン 番 号	選 手 ＜ 所 属 ＞
富 山 県	佐伯 岩雄 【チロル】	成年男子	SC - 1	5	高木 信寿 【(公財) 富山県スポーツ協会】
		成年男子	WK - 1	1 0	稲田 直大 【しらとり支援学校 (教)】
		成年女子	SC - 1	7	荒城 祐佳 【ゼビオ (株)】
長 野 県	篠原 武文 【日精樹脂工業 株式会社】	成年男子	SK - 1	3	佐藤 颯柊 【駿河台大学】
		成年女子	SK - 1	6	佐藤 妃花瑠 【県篠ノ井高校】
		成年男子	WK - 1	1 3	内山 岳佳 【広田産業 (株)】
福 井 県	近藤 英幸 【株式会社 ウエマツ】	成年男子	SK - 1	4	西川 孝盛 【福井県カヌー協会】
		成年男子	WK - 1	1 1	國京 健二 【J A 共済連福井】
新 潟 県	岩瀬 晶伍 【一般社団法人 三条市スポーツ協会】	成年男子	SK - 1	2	田川 篤 【G - B L A S T】
		成年女子	WK - 1	1 4	長谷川 春菜 【新潟県警察】
石 川 県	笹生 裕子 【小松市立 高等学校 (教)】	成年男子	SK - 1	1	坂本 和彦 【ウイルフラップ (株)】
		成年男子	WK - 1	1 2	久司 満 【県立小松高等学校 (教)】
		成年女子	WK - 1	1 5	笹生 裕子 【小松市立高等学校 (教)】

カヌー競技の見方

カヌー競技の現状

昭和39年(1964年)東京オリンピックのカヌー競技に日本が初めて参加して以来、カヌースポーツに対する国民の関心が高まってきました。

もともとカヌーは、私たちの祖先が海・湖沼などで物資輸送や交通手段、そして狩猟に使用するなど生活に欠かせない道具として、大切にされてきました。

そのようなことから歴史は古くいろいろなスポーツよりも人々に親しまれています。特に、欧州各国での普及はめざましく、1924年パリオリンピックで公開競技、1936年ベルリンオリンピックから正式競技に採用され、世界でも最も普及したスポーツとなっています。

近年は、自然と親しむアウトドアスポーツとしても注目を集め愛好家も増えて、生涯スポーツとして盛んに行われています。我が国においては、日本カヌー連盟を中心として全国各都道府県にカヌー協会が設置されています。国民体育大会には、昭和57年第37回国民体育大会(島根県)より正式競技として採用され、全国に充実発展しています。

カヌーの概要

カヌーには、カヤック(K)とカナディアン(C)の2種類があります。カヤックは、艇の中央部に座り、パドル(櫂・かい)の両端にあるブレード(水かき)で、左右交互に水をかきながら艇を進めます。また、カナディアンは、立ひざもしくは片ひざの姿勢を保ち、片側にブレードのついたパドルを操作し進みます。スプリント艇(カヤックのみ)のみ、足で舵(かじ)を操作しながら方向を整えますが、それ以外はすべてパドルを操作し、方向を整えながら進みます。

ボートとカヌーの違いは、ボートはリガー(オールを固定する場所)が取り付けられているのに対し、カヌーはどのタイプもパドルが固定されていません。また、ボートは後ろ向きに漕ぎ推進させますが、カヌーはすべて前向きに漕ぎ推進させます。

カヌー競技の種目と種別

国民体育大会の競技には、静水面で行う「カヌースプリント競技」と河川の急流で行う「カヌースラローム競技」「ワイルドウォーター競技」の3種目があります。

各種目とも、選手は(A)・(B)に参加できることになっています。

●カヌースラローム (A) 15ゲート (B) 25ゲート

●カヌーワイルドウォーター (A) 1500m (B) スプリント

●カヌースプリント (A) 500m (B) 200m

カヌースラローム

カヌーを使った回転競技で、変化に富んだ流れのある河川で行う競技です。

ICF(国際カヌー連盟)の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成21年4月1日から「スラロームレーシング(SLR)」から「カヌースラローム(SL)」となりました。

ダウンストリームゲート(こぎ下り:緑と白のポール)とアップストリームゲート(こぎ上がり:赤と白のポール)を、パドルを使ってポールに触れないよう通過し、その速さを競います。国体では25ゲートと15ゲートで競技が行われ、コースの距離は150~400m内でゲートが設定されています。順位は、スタートからゴールまでの所要タイムに、各ゲート通過時のペナルティ(罰点)を加えて決定します。したがって、点数の少ない方が上位となります。各選手は2回漕航し、そのうち良い方の成績で順位付けがされます。

これまではK(カヤック)種目だけが実施されていましたが、平成29年愛媛国体からC(カナディアン)種目が追加されました。

◎ ゲート通過時のペナルティ

正しく通過 0点

1本又は2本のゲートに触れる(何回触れても) 2点

不通過 50点

◎ 成績の計算例

スタートからゴールまでのタイム（3分30秒として）

3分30秒=210点（1秒を1点）

ペナルティ（罰点）・・・ポールに接触1カ所、不通過1カ所として

2点+50点=52点

成績（タイムとペナルティの合計）

210+52=262点

カヌーワイルドウォーター

岩などの障害をかわしながら、流れの激しい河川を一気に漕ぎ下る競技で、順位は所要タイムで決定されます。

ICF（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成21年4月1日から「ワイルドウォーターレーシング（WWR）」から「カヌーワイルドウォーター（WW）」となりました。

競技は、1500mとスプリント（スラロームのコースを使用。コース長は300m～600m）の2つの距離で行われ、デモンストレーション、ノンストップトレーニング（練習、1500mのみ）に続いて、1500mでは1回、スプリントでは2回（成績は2回のうち良い方で順位付けがされる）の試技が行われます。

カヌースプリント

流れのない河川・湖沼・港湾等を利用し、一定の距離とレーン（水路）を決めて着順を競います。

ICF（国際カヌー連盟）の競技規則の改定に伴い、種目名称及び略称の変更が行われ、平成21年4月1日から「フラットウォーターレーシング（FWR）」から「カヌースプリント（SP）」となりました。

当初は、国体におけるレースは距離が500mのみで行われていましたが、第43回大会から300m競技が加わり、それぞれの選手がこの2つの距離に参加できるようになりました。第49回大会から、300mが200mに変更されました。コースは、公認された幅9m×9レーンで、障害のない直線となっています。

国体での競技種目は、成年男子がK-1（一人乗り）、C-1（一人乗り）の2種目、成年女子はK-1、C-1の2種目、少年女子がK-1、K-2（二人乗り）、C-2（二人乗り）の4種目、少年女子がK-1、K-2、K-4（4人乗り）の3種目、合計11種目となっています。

ただし、K-4は少年男子と少年女子が隔年（奇数年は男子、偶数年は女子）で行われており、成年女子のC-1は第72回愛媛国体から追加されました。

宿 舎 一 覧 表

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電話番号	備 考
富山県	全種別	サバエシティーホテル	鯖江市桜町3-3-3 (0778) 53-1122	
長野県	全種別	ホテルフジタ福井	福井市大手3-12-20 (0776) 27-8811	
福井県	全種別	ホテルフジタ福井	福井市大手3-12-20 (0776) 27-8811	
新潟県	全種別	ホテルルートイングランディア小松エアポート	小松市長崎町4-116-1 (0761) 23-7000	5月3日
		サバエシティーホテル	鯖江市桜町3-3-3 (0778) 53-1122	5月4日
石川県	全種別	ホテルフジタ福井	福井市大手3-12-20 (0776) 27-8811	

会 場 最 寄 救 急 医 療 機 関

福井市和田中町7-1

「福井県済生会病院」

TEL 0776-23-1111

競 技 会 本 部

福井県福井市宿布14-16

「足羽川カヌー競技場」

携帯 080-1310-6680 (山作)

競 技 会 場 連 絡 担 当 者

足羽川カヌー競技場本部

石川県カヌー協会 山作 直弘

携帯 080-1310-6680

大 会 本 部

公益財団法人石川県スポーツ協会内
第45回北信越国民スポーツ大会実行委員会事務局

TEL 076-268-3100

FAX 076-268-3219